



(注)

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価方法

個別法によっております。

(2) 固定資産の減価償却方法

A. 有形固定資産

法人税法の規定による定額法によっております。

B. 無形固定資産

法人税法の規定による定額法によっております。

(4) 引当金の計上方法

A. 賞与引当金

従業員に対する賞与支給に備えるため、当期のうち未払期間に対応する支給見込み額を計上しております。

(5) その他

消費税は税抜処理をしております。

2. 当期純損益金額

当期純損失 82,516,027円